

【記載例】 様式例「前事業年度の年間役員名簿」

2部提出してください。うち1部は、
閲覧用書類として使用するため「個人
の住所又は居所に係る記載の部分を除
いたもの」を提出してください。

当該事業年度の自至年月日を記載

前事業年度の年間役員名簿

(元号)〇〇年〇〇月〇〇日から(元号)〇〇年〇〇月〇〇日まで

就任期間の欄には、役員の任期ではなく、事業年度の始期から終期までの間の役員就任期間を記載してください。そのため、就退任のない役員は事業年度期間と同一になります。年度途中で就退任した役員も必ず記載してください。

特定非営利活動法人〇〇〇

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇丁目〇番 〇号	〇年4月1日から □年3月31日まで	〇年4月1日から □年3月31日まで
副理事長	□□ □□		〇年4月1日から □年3月31日まで	報酬無し
理事	△△ △△		〇年4月1日から 〇年8月31日まで	報酬無し
理事	◇◇ ◇◇		〇年9月1日から □年3月31日まで	報酬無し
監事	▽▽ ▽▽		〇年〇月〇日から □年□月□日まで	〇年4月1日から □年3月31日まで
...	...		...	...

役職名には、理事、監事の別を記載します。
理事長、副理事長等の役職名でも結構です。
《留意点》
理事3名以上、監事1名以上となっているか
確認してください。

報酬を受ける役員は役員総数の3分の1以
下でなければなりません。
役員報酬を支払っている場合は、活動計算書
でその金額を明らかにしてください。

(備考)

- 「氏名」、「住所又は居所」、「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、住民票等によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。

【記載例（個人の住所又は居所に係る記載の部分を除いたもの）】様式例「前事業年度の年間役員名簿」

前事業年度の年間役員名簿

(元号)〇〇年〇〇月〇〇日から(元号)〇〇年〇〇月〇〇日まで

提出する2部のうち1部は「住所又は居所」の欄の個人の住所又は居所に係る記載を除いて提出してください。

特定非営利活動法人〇〇〇

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	〇〇 〇〇		〇年4月1日から □年3月31日まで	〇年4月1日から □年3月31日まで
副理事長	□□ □□		〇年4月1日から □年3月31日まで	報酬無し
理事	△△ △△		〇年4月1日から 〇年8月31日まで	報酬無し
理事	◇◇ ◇◇		〇年9月1日から □年3月31日まで	報酬無し
監事	▽▽ ▽▽		〇年〇月〇日から □年□月□日まで	〇年4月1日から □年3月31日まで
...			...	...
			...	...

(備考)

- 「氏名」、「住所又は居所」、「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、住民票等によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。